

20. 最近の経営・開発・新製品概況

年 月 日	概 要	年 月 日	概 要
	経営関係		
2019. 7.31	世界の代表的な責任投資(RI)の指標である「FTSE4Good Index Series」ならびに「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に3年連続で選定されたと発表	10.9	率1cmあたり1.84mΩ(ミリオーム)を両立するパワー半導体素子として、独自の電界緩和構造を採用したトレンチ型SiC-MOSFETを開発したと発表
10.24	「令和元年台風第19号」被害に対する支援として、2,000万円の支援を行うと発表	10.23	AI技術「Maisart [®] (マイサート)」を用いて、カメラ映像から人の骨格情報を抽出・分析し、特定の動作を自動検出する作業分析ソリューション「骨紋 [®] (こつもん)」を開発したと発表
11.1	パナソニック ソリューションテクノロジー(株)、富士通(株)と企業の知的財産活動における特許調査業務のさらなる効率化を図るため、AIを活用した高精度な検索結果を抽出する新しい機能を開発したと発表	12.2	工場における生産性・エネルギー効率・環境負荷を生産コスト(金額)に換算して予測する「環境配慮型生産コストシミュレーション技術」を開発したと発表
11.6	国際的な評価機関であるEcoVadis社(エコバディス社)の2019年のCSR企業評価において、最高位の「ゴールド」を獲得したと発表	12.2	国立大学法人東京工業大学、国立大学法人鹿児島大学と、道路・鉄道管理者の意図に沿った、土木インフラの長期にわたる維持管理計画が容易に作成できる「土木インフラ維持管理計画の作成支援技術」を開発したと発表
12.10	めっき生産現場の生産性の向上と環境負荷の低減を実現する「1個流し自動摺動めっき装置」が、革新的な技術開発に対して贈られる「2019 R&D 100 Awards」(米国R&Dワールド社主催)を受賞したと発表	2020. 1.22	AI技術「Maisart [®] (マイサート)」を活用し、下水処理に必要な酸化処理を行う生物反応槽への流入水の水質を数時間先まで高精度に予測することにより、生物反応槽への過剰な曝気を抑制する曝気量制御技術を開発したと発表
2020. 1.17	2030年に向けた三菱電機グループの温室効果ガス削減目標が、「パリ協定」における「地球の気温上昇を産業革命前の気温と比べて2℃未満に維持する」ための科学的な根拠に基づいた目標であると承認され、SBT (Science Based Targets) イニシアチブの認定を取得したと発表	1.28	AI技術「Maisart [®] (マイサート)」を用いて、人の曖昧な命令を、エッジ機器単体で状況に応じて不足情報を自動補完して理解する「コンパクトな知識処理に基づくHMI(ヒューマン・マシン・インタフェース)制御技術」を開発したと発表
2.17	国際的な非政府組織CDPから、事業を通じた地球環境への対応と戦略が特に優れ、また、環境に関する適時適切な情報公開を行っている企業として、「ウォーター」の分野において最高評価の「Aリスト企業」に4年連続で選定されたと発表	1.29	電気自動車(EV)の電気を家庭で使用する際に必要なEV用パワーコンディショナーにおいて、小型化と高効率化を両立する技術を開発し、試作開発した実証機において、従来比で、体積の約半減・電力損失の約30%削減を実現したと発表
2.17	新型コロナウイルス対策活動への支援として、中国現地法人の三菱電機(中国)有限公司から湖北省赤十字会へ、100万人民币元(約1,600万円)の支援を行うことを決定したと発表	1.31	(株)三菱地所設計と、三菱電機の情報技術総合研究所(神奈川県鎌倉市)に、三菱地所設計の設計監理にて建設を進めている「ZEB関連技術実証棟」が、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構が評価するCASBEEウェルネスオフィスで最高のSランク認証を取得したと発表
4.7	「三菱電機SOCIO-ROOTS基金」の2019年度の活動として、従業員からの寄付をもとに、全国77カ所へ合計3,443万7,488円を寄付したと発表	2.4	ビル内ダイナミックマップを用いて、清掃・警備・配送・案内用サービスロボットや次世代型電動車椅子などのパーソナルモビリティの各種モビリティと、エレベーターや入退室管理システムといったビル設備を連携制御する技術を開発したと発表
4.8	世界知的所有権機関(WIPO)が発表した2019年の企業別国際特許出願件数において、世界第2位・日本企業では1位を獲得したと発表	2.6	国立研究開発法人情報通信研究機構と、飛行中の旅客機内における100Mbps以上の大容量・高速通信を目指し、厚み3cm以下の世界最薄クラスのKa帯対応航空機用電子走査アレイアンテナ技術を開発したと発表
4.24	新型コロナウイルス感染症対策に向けた支援として、医療関係者の活動支援などに向けた支援金約1億円の寄付と、医療用マスクなどの必要物資の医療機関への提供を行うことを決定したと発表	3.12	水平・垂直の2軸で走査する電磁駆動式MEMSミラーを搭載した、小型で広い水平視野角を持つ「MEMS式車載LiDAR(ライダー)」を開発したと発表
5.14	生産技術センター(兵庫県尼崎市)の荒川勝博(あらかわかつひろ)が、令和2年度春の黄綬褒章を受章したと発表	3.25	パワー半導体素子、コンデンサー、電流センサーなどの部品を同一基板へ内蔵する部品集積化技術を開発したと発表
	開発関係	3.26	生産現場の改善活動を効率化する「生産ライン改善支援技術」を開発したと発表
2019. 7.8	AI技術「Maisart [®] (マイサート)」を用いて、製造設備などの機器のセンサーデータから機器の動作の移り変わりを表す「状態遷移モデル」を自動生成し、動作ごとに適切な異常検知条件を自動設定することで、高精度に異常を検知する機器診断技術の世界で初めて開発したと発表	4.14	国立大学法人東京大学 大学院情報学環の中尾研究室(教授:中尾彰宏)、沖電気工業株式会社と共同で、現在もっとも普及している光アクセスシステムであるPONの通信リソースを管理・制御する「PONリソース管理・割当制御技術」を開発し、光アクセスネットワークの仮想化制御試験に成功したと発表
8.7	情報技術総合研究所(神奈川県鎌倉市)に建設中の「ZEB関連技術実証棟」が、太陽光発電などによる創エネ量がエネルギー消費量を超え、エネルギー削減率約103%を実現したことで、第三者認証機関からBELSの最高評価である5スターに加え、「ZEB」を取得したと発表	4.21	NAGASEグループのナガセケムテックス(株)および長瀬産業(株)と、当社が保有する、空気の膜で粉じんやほこり、汚れなどの付着を抑えるコーティング技術「スマートエアコーティング [®] 」を活用した、新しい防じんコーティング剤(塗料)の共同開発に合意したと発表
8.26	武蔵野の森総合スポーツプラザで開催される車いすバスケットボール男子日本代表 国際強化試合「三菱電機WORLD CHALLENGE CUP 2019」の会場内で、床面などにアニメーションを投光することで、施設内の誘導や注意喚起などの動くサインを表示する「ダイナミックサイン」の国際標準化に向けた実証実験を実施すると発表	5.28	付加価値の高い新たな製品やサービスの創出を目指し、当社の統合IoT「ClariSense(クラリセンス)」を構築し、当社および当社グループ内に展開すると発表
9.2	国立研究開発法人産業技術総合研究所 集積マイクロシステム研究センターと、高い熱伝導率を持つ単結晶ダイヤモンドを放熱基板に用いたマルチセル構造のGaN-HEMTを世界で初めて開発したと発表	6.3	AI技術「Maisart [®] (マイサート)」の1つである逆強化学習を活用し、人の操作を少ないデータで効率的に模倣学習し、人が操作しているかのような自然な動作を機械が実現することで、人との協調が容易となる「人と協調するAI」を開発したと発表
9.4	硫黄化合物など大気中の腐食性ガスによる金属部品の腐食進行度を検知する技術において、産業用機器内のプリント基板に実装できる小型の「金属腐食センサー」を世界で初めて開発したと発表		新製品他、事業別発表 ＜重電システム＞
9.26	世界で初めて、1つのチップセットで3つの周波数帯(S帯、C帯、X帯)での送信ができる多目的レーダー・通信システム用無線装置向け「超広帯域送信チップセット」を開発したと発表	2019. 7.2	公共施設・オフィスビル・データセンターなどの制御
9.30	1500V以上の耐圧性能と世界最高レベルの素子抵抗		

年月日	概要	年月日	概要
7.18	システム向けにサイバーセキュリティソリューション「OTGUARD [®] (オオティガード)」を提供すると発表	8.5	自動車機器事業の主要生産拠点である姫路製作所(兵庫県姫路市)に建設していた新実験棟(土山第15実験棟)が竣工したと発表
	「サンエー浦添西海岸 PARCO CITY」(沖縄県浦添市)にシースルータイプ3台を含むエレベーター13台、エスカレーター40台を納入したと発表	8.22	国内で初めて、電子ビームを熱源とする粉末床溶融結合方式を用いた金属3Dプリンター「EZ300」を発売すると発表
9.5	「熊谷ラグビー場」のサブビジョン向けに「オーロラビジョン [®] 」を納入したと発表	9.10	汎用インバーターの新製品として、「FREQROL-E800 シリーズ」計44機種を発売すると発表
9.19	スペインの鉄道車両メーカーであるコンストラクシオネス・イ・アウクシリアル・デ・フェロカリレス(Construcciones y Auxiliar de Ferrocarriles,S.A.)社から、オランダ鉄道の車両「Sprinter New Generation」向け車両用電機品(88編成、302両分)を受注したと発表	9.12	新開発のマルチワイヤ放電スライス技術「D-SLICE(ディースライス)」により、SiC(炭化ケイ素)やGaN(窒化ガリウム)など次世代半導体材料の放電スライス加工を世界で初めて実用化したマルチワイヤ放電スライス加工機「DS1000」を発売すると発表
9.26	三菱電機ビルテクノサービス(株)は共同で、独自のIoTプラットフォームを活用し、エレベーターの常時監視・点検、データ解析を行うグローバル遠隔保守サービス「M'sBRIDGE [™] (エムズブリッジ)」を海外において提供を開始すると発表	10.7	インドにおける自動車機器の製造・販売拠点であるMitsubishi Electric Automotive India Pvt. Ltd(三菱電機オートモーティブ・インド)の新工場をインドグジャラート州に建設し、インドの環境規制に対応した電動パワーステアリング用モーターコントロールユニット、GMR回転センサーおよびEGRバルブの生産体制を拡充すると発表
10.10	「The Okura Tokyo」(東京都港区)に、エレベーター16台を納入したと発表	10.8	最新のセンシング技術とHMI技術を搭載したコンセプトキャビン「EMIRAI S(イーミライ エス)」を開発したと発表
10.10	160kV高電圧直流遮断器のプロトタイプを用いた直流電流の遮断試験において、HVDCに関する欧州委員会の研究プロジェクト「PROMOTioN(プロモーション)」が定めた試験要求のピーク値16kA(キロアンペア)の事故を再現した電流を7ミリ秒以内に遮断することに成功したと発表	10.21	高精度な地図情報が整備されていない一般道での走行や屋内・屋外を問わない無人での自動駐車など、一般道のさまざまなシーンに適用できる新たな自動運転技術を開発し、自動運転実証実験車「xAUTO(エククスオート)」に搭載したと発表
10.24	AI技術「Maisar [®] (マイサート)」を採用した独自のIoTプラットフォーム「INFOPRISM(インフォプリズム)」を活用し、鉄道車両のさまざまな情報をリアルタイムに収集・分析することで、鉄道車両の点検・検査・修繕などメンテナンスの効率化や鉄道事業者間のデータ共有・活用などを支援する、鉄道車両メンテナンスソリューション「鉄道LMS on INFOPRISM」を提供すると発表	11.19	日本電気(株)と、FA-IT統合ソリューションe-F@ctoryにおける第5世代移動通信方式活用に向けた共同検証を開始することに合意したと発表
11.1	欧州の中低層オフィスビル・集合住宅のエレベーターに求められる納期短縮・省スペース化・環境負荷低減を実現した「MOVE(ムーブ)」を発売すると発表	12.3	電気部品・電子部品などの微細部品からスマートフォン・自動車部品などの中・大面積部品まで、多種多様な加工に適した形彫放電加工機の新機種として「SGシリーズ」2機種を発売すると発表
12.2	ロボットのビル内縦横移動を支援するサービスの実環境における検証を開始すると発表	12.16	経済産業省主導のもと、産学が相互に連携し、将来のロボット関連人材の育成を推進する「未来ロボティクスエンジニア育成協議会」の設立に向けた具体的な準備を進めるための覚書を、川崎重工(株)・(株)デンソー・ファナック(株)・(株)不二越・(株)安川電機、FA・ロボットシステムインテグレーション協会、独立行政法人国立高等専門学校機構と締結すると発表
12.20	一般財団法人 新エネルギー財団が主催する令和元年度新エネ大賞において、当社が参画する島根県隠岐諸島の「『隠岐ハイブリッドプロジェクト』日本初の最新技術を活用した、地域一体での再エネ導入拡大」が「資源エネルギー庁長官賞」を、また、北海道釧路町の釧路町トリトウシ原野太陽光発電所への「短周期出力変動緩和対策を講じた大型蓄電池システムの導入」が「新エネルギー財団会長賞」を、自治体や参画企業と共同受賞したと発表	2020. 1.15	(株)グロービスと共同で、FA分野でのオープンイノベーションを活用した取り組み「三菱電機アクセラレーションプログラム2019」において、募集したスタートアップ企業の最終発表会を開催し、最優秀スタートアップ企業4社を決定したと発表
2020. 2.18	床面に投影する光のアニメーションにより、施設利用者が直感的に案内や注意喚起を理解できる、アニメーションライティング誘導システム「てらすガイド」を発売すると発表	1.28	三次元ファイバーレーザー加工機のフラッグシップ機として、三次元ファイバーレーザー加工機「FVシリーズ」2機種を発売すると発表
2.21	「サンガスタジアムby KYOCERA」(京都府亀岡市)向けに大型映像装置「オーロラビジョン [®] 」2面、横長の表示装置「オーロラリボン [®] 」3面、デジタルサイネージ43台を納入したと発表	5.20	自動車・電気電子部品・食品・医薬品・衛生用品等の業界向けに、衝突検知などの安全機能を備えた人と共に作業ができる協働ロボット「MELFA ASSISTA」と、本ロボットの導入・立ち上げを容易にするプログラム作成ツール「RT VisualBox」を発売すると発表
2.27	インドの当社子会社である三菱エレベーター・インド社(Mitsubishi Elevator India Private Limited)が、病院と国立医科大学を併設するインドの政府系医療施設「AIIMS, Bilaspur, Himachal Pradesh(エイムズ、ピラスプール ヒマチャルプラデシュ)」(所在地:ヒマチャルプラデシュ州)向けに、インド向け専用機種48台を含む計64台のエレベーターを受注したと発表	<情報通信システム>	
3.16	センサーネットワーク向け電池駆動無線端末「BLEnDer [®] ICE(ブレンダー アイシーイー)」を開発したと発表	2019. 7.25	NEDO、(株)SUBARU、日本無線(株)、日本アビオニクス(株)、(株)自律制御システム研究所と共同で、福島県、南相馬市、(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構の協力のもと、広域飛行空域(福島県南相馬市)で、相対速度100km/hでの中型の無人航空機の自律的な衝突回避試験を世界で初めて実施したと発表
3.19	「成田市大谷津球場」(千葉県成田市)と「千葉県総合スポーツセンター野球場」(千葉県千葉市)のスコアボード向けに「オーロラビジョン [®] 」を納入したと発表	11.5	準天頂衛星システムによるセンチメートル級測位補強サービスなどの高精度測位補強情報を受信する新しいセンチメートル級高精度測位端末「AQLOC-Light(アキュロク ライト)」を発売すると発表
5.27	公共施設やビル、河川、道路などの設備点検事業者向けに、点検サポートサービス「InsBuddy [®] (インスパイディ)」を提供開始すると発表	12.23	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構から「革新的衛星技術実証プログラム 小型実証衛星2号機」のプライムメーカーに選定されたと発表
	<産業メカトロニクス>	12.25	NEDO、(株)SUBARU、日本無線(株)、日本アビオニクス(株)、(株)自律制御システム研究所と共同で、愛知県、豊川市、田原市の協力のもと、豊川市御津および田原市白浜を結ぶ三河湾海上で、無人航空機が緊急時でも自律的に危険を回避できる技術を実証する飛行試験を実施したと発表
2019. 7.11	(株)グロービスと、FA分野においてオープンイノベーションを活用した新規事業創出を目指す取り組み「三菱電機アクセラレーションプログラム2019」を開始し、国内のスタートアップ企業の参加を募集すると発表	2020. 1.20	(株)NTTドコモと共同で、安心・安全な社会の実現に向けて、三菱電機の俯瞰映像合成技術「Fairyview [®]

年 月 日	概 要	年 月 日	概 要
	(フェアリービュー)」と、ドコモの第5世代移動通信方式を活用した、新たな監視カメラサービスの実用化に向けた技術検証を行うため、連携協定を締結したと発表		品として、世界で初めて霜取り中も吹出し温度を維持する「デュアルオンデフrost回路」を搭載し、快適性がさらに向上した「FDシリーズ」「ZDシリーズ」計10機種を発売すると発表
2.18	鎌倉製作所(神奈川県鎌倉市)内に建設していた、人工衛星の組み立てから試験までを行う「新衛星生産棟」の竣工を発表	7.23	帝人(株)のグループ関連会社であるマーベリックパートナーズ(株)と、プラスチックに配合するだけで、砂塵やほこりなどの親水性汚れとすすや油煙などの疎水性汚れの両方の付着を抑制する新素材「デュアルバリアマテリアル」を世界で初めて開発したと発表
2.21	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構から火星衛星探査計画(MMX)探査機システムの開発担当メーカーに選定され、本格的な開発に着手したと発表	8.20	ビルや工場などで冷温水を使用して冷暖房を行う空冷式ヒートポンプチラーの新製品として、業界で初めて外気吸込温度52℃での冷房運転を実現し、業界トップクラスの省エネ性と省スペース化を実現した「DT-RⅢ(ディーティーアールスリー)」を発売すると発表
3.30	「温室効果ガス・水循環観測技術衛星(以下、GOSAT-GW)」の開発担当メーカーとして国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構から選定され、本格的な開発に着手したと発表	8.27	ルームエアコン「霧ヶ峰」の新商品として、AI技術と高解像度センサーを搭載した新開発の「ムーブアイmirAI+(ミライプラス)」が、世界で初めて、エアコンから吹き出す airflow を高精度に検知して居住空間に合わせて最適調整し、快適性をさらに向上する「FZシリーズ」と「Zシリーズ」計18機種を順次発売すると発表
5.18	総務省から第5世代移動通信システムの実験試験局免許を取得し、新たなビジネスやサービスの創出に向けたローカル5Gの実証実験を当社の名古屋製作所(愛知県名古屋市中)で開始すると発表	9.25	特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する第13回キッズデザイン賞において、三菱ビルトイン食器洗い乾燥機「EW-45LD1MU」がキッズデザイン協議会会長賞を、三菱コードレススティックリリーナー「iNSTICK ZUBAQ(インスティックズバキュー)」と三菱衣類乾燥除湿機 大容量ハイパワータイプ「MJ-PV240PX」がキッズデザイン賞を受賞したと発表
	<電子デバイス>	11.15	自社ブランドの太陽光発電システムの製造・販売を2020年3月下旬を目途に終了し、再生可能エネルギーを有効活用するZEH、ZEB、V2Xなどの製品・システム・サービスに注力し、低炭素社会の実現に向けた統合ソリューション提案を強化すると発表
2019.	8.6 防犯機器や空調機器、人数カウントソリューション、スマートビルなどの幅広い分野において、人・物の識別や行動把握を高精度に実現するサーマルダイオード赤外線センサー「MeDIR(メルダー)」を発売すると発表	12.23	一般財団法人省エネルギーセンターが主催する2019年度省エネ大賞<製品・ビジネスモデル部門>において、「新しい気流制御を搭載したエアコン「霧ヶ峰FZシリーズ」と「特殊環境用を含む高天井照明器具GTシリーズ」が省エネルギーセンター会長賞を受賞したと発表
	8.27 白物家電や産業用モーターをインバーター駆動するパワー半導体モジュールの新シリーズとして、低ノイズと低電力損失の両立を実現した「超小型DIPiPM™ Ver.7」シリーズを発売すると発表	2020.	1.9 冷蔵庫「置けるスマート大容量・野菜室が真ん中」シリーズの新商品として、AI(人工知能)が庫内の温度を最適に制御することで、肉や魚などの生鮮食品の鮮度を長持ちさせる、「MXシリーズ」3機種と「MBシリーズ」1機種計4機種を発売すると発表
	9.10 電動自転車や家電製品、産業用機器などの省エネ化に貢献する小容量インバーターシステムで使用されるパワー半導体を駆動するドライバー ICの新製品として、高いノイズ耐性と低価格化を両立した普及モデル600V耐圧ハーフブリッジドライバーHVIC「M81776FP」を発売すると発表	1.23	全熱交換機換気機器「ロスナイ」発売50周年記念モデルとして「DC(直流)ブラシレスモーター」搭載による業界最高の機外静圧により送風性能を高め、設計自由度と省エネ性を向上した「業務用ロスナイ天井埋込形標準タイプ」11機種を発売すると発表
	10.3 産業用カラー TFT液晶モジュール「DIAFINE(ダイアファイン)」の新製品として、厳しい環境で使用される建設機械、農業機械や工作機械などの表示器向けに、従来製品比約7倍の高い耐振動性能(加速度6.8G)と広い動作温度範囲(-40℃~+80℃)、超広視野角(上下左右176°)を実現した12.1型WXGAのサンプル提供を開始すると発表	2.4	開放的で奥行き感のある青空を模したパネルと自然な太陽光の差し込み感を表現するフレームを組み合わせた独自構造により、室内空間で奥行き感のある青空と自然な光を表現する新しい照明器具「misola(みそら)」を発売すると発表
	12.12 Ku帯衛星通信(SATCOM)地球局の電力増幅器に使用される高周波デバイス「Ku帯衛星通信地球局用GaN HEMT」の新製品として、マルチキャリア通信に対応した、業界トップの離調周波数400MHzを実現した1機種と業界トップの高出力電力100Wを実現した1機種の合計2機種を発売すると発表	2.12	店舗・事務所用パッケージエアコンの新商品として、業界で初めて少し先の体感温度変化を予測して「先読み運転」する当社独自のAI「ムーブアイmirAI.」を搭載した198機種を含む「スリムZRシリーズ」451機種(室内ユニット10タイプ)を発売すると発表
	12.24 白物家電のインバーターを駆動するパワー半導体モジュール「SLIMDIP™」シリーズの新製品として、低ノイズ化と高キャリア周波数駆動時の電力損失低減を実現した「SLIMDIP-W」を発売すると発表	2.27	空調冷暖総合管理システムにAI技術「Maisart®(マイサート)」を活用したビル用マルチエアコン新製品を発売すると発表
2020.	1.23 産業用カラー TFT液晶モジュール「DIAFINE(ダイアファイン)」の新製品として、入退室管理システムの端末などの幅広い産業用途向けに、近距離無線通信規格のNFCアンテナを内蔵した投影型静電容量方式タッチパネル(PCAP)搭載7.0型WVGAのサンプル提供を開始すると発表	3.16	設計事務所・建設業・設備業向けに、設備設計時の当社製空調・換気機器の選定作業の自動化により建築フローの生産性向上に貢献する「空調・換気機器設備設計支援アプリケーション」の提供を開始すると発表
	2.19 産業用カラー TFT液晶モジュール「DIAFINE(ダイアファイン)」の新製品として、厳しい環境で使用される建設機械や農業機械、工作機械などの表示器向けに、高い耐振動性能(加速度6.8G、従来製品比約7倍)と広い保存温度範囲(-40℃~+80℃)に加え、超広視野角(上下左右176°)と超高輝度(1,300cd/mi)を実現した10.4型XGAのサンプル提供を開始すると発表	3.19	一般社団法人日本電機工業会が主催する「第69回電機工業技術功績者表彰」において、家電部門で「気流の到達先を検知し制御することで、多様化する居住空間毎に合わせた快適性と省エネ性を向上させたエアコン霧ヶ峰FZシリーズの開発」が、重電部門で「カドミウムフリー電磁開閉器の開発」が最優秀賞を受賞したと発表
	6.11 シャープ(株)から同社の福山事業所(広島県福山市)の一部の土地と建屋などを取得し、当社のパワー半導体製品の製造を担当するパワーデバイス製作所の新たな製造拠点(ウエハプロセス工程)を開設すると発表		
	6.15 当社子会社のメルコ・ディスプレイ・テクノロジー(株)でのTFT液晶モジュールの生産を2022年6月をめどに終了し、液晶事業を終息すると発表		
	6.16 パワー半導体の新製品として「SiC-MOSFET 1200V-Nシリーズ」6品種のサンプル提供を2020年7月に開始すると発表		
	<家庭電器>		
2019.	7.17 寒冷地向けルームエアコン「ズバ暖霧ヶ峰」の新商		